

COCONUT TARTE

別冊 vol.1

<http://www.coconut-world.com>

□PUBLISHER/KUMI MIGITA □EDITOR-DESIGN/TOMOKO KAKU □DESIGN/MARIE SHIOTE □EDITOR-TEXT/KYOKO NODA

お顔は気にする、なのになぜ、気にしない足の裏



まっすぐ立っているようで、
立っていない……。
いろんな誤解がここから生じてます。

「洋服屋がなぜ野菜、インソール、水なのか？」

私右田がファッション・アパレル業界に携わるようになってもう30年の月日が経ちます。

ココナッツワールドといえば「洋服」。ありがたいことに、大分でもずいぶん認知されるようになりました。

そんな子どもの店で最近インソールやナノ水素水といった一見店構えと不似合いな商品やそれに関連した

リーフレットを置くようになりました。

お客様の中には、「どうしてこんなものが？」と不思議に思っている方も多いでしょう。

しかしこれは私がこだわってお客様へのサービスのあり方に起因していることなのです。

完全無農薬野菜との出会い

今から6年前ココナッツでは豊後大野市清川の完全無農薬野菜を扱うようになりました。毎週木・日曜日に「青」の一角に入荷する『ナチュラルファーム』の野菜です。小さなコーナーながらすでに多くのお客様にリピーターとなっていたと思います。これはあるカフェのオーナーとの出会いから始まりました。そのカフェのコース料理を食べた時、食べ物が体に自然に受け入れられる感覚に私が衝撃を受けたのです。その食材こそナチュラルファームの野菜でした。すっかりカフェに入り浸るようになった私は気づけば胃がもたれなくなって、驚くほど便通もよくなりました。そしてそんな体を元気にする食を「スタッフに食べさせたい」と思うようになったのです。当時店頭スタッフの多くは時間が不規則な勤務のためコンビニで軽食を買ってきてはレジの裏でバターと食べるといって毎日を送っていて、そのことが気になっていました。そこで『ぞうのはね』のメニューを一扫し、完全無農薬

野菜を食材の中心に据えたナチュラルカフェとして新たにオープンしました。「ここにくれば体に優しいランチが食べられる」スタッフにとって社員食堂のような位置づけでよいと考えていました。そして今名物となっている玄米おにぎりの販売へと繋がっていったのです。『体によい食事』がもっと手軽な金額で手に入るように、との思いからです。スタッフがこれを食べてお通じが良くなった、化粧のりがよくなったといった経験を話すことで、手を伸ばすお客様が出てくるなど思いがけない反響がありました。そしていまでも地道に販売が続いているのです。



津高さんの玄米は、格別!



ひとつひとつ丁寧に...



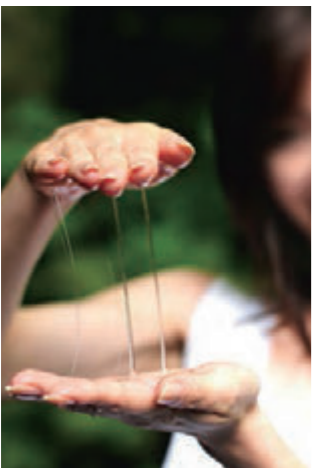
ちょっと平たく潰すのが、ぞうのはね流おにぎり。



ナチュラル・ファームの無農薬お野菜



ココナッツワールドオリジナル化粧品『Mother Leaf』



フコイダン入りのネバネバが特徴です。



マザーリーフ...別名は様々で、葉から芽・ミラクルリーフ・子宝草とも呼ばれています。葉っぱから芽が出るので「葉から芽」。正式名はセイロンベンケイソウといい、葉っぱの脇から、たくさんの子どもの葉っぱが出来る母なる葉っぱ。

感動したインソール

最近扱うようになったインソールとの出会いも私にとって衝撃的なものでした。長年腰痛を患い、靴、インソールには特別なこだわりがあった私が直感的に気に入ったのです。何より自分の体、立ち姿勢をかえることができるということに驚きました。これまで自分が使用していたインソールの数々はあくまで対処の道具であって、立ち方自体を変えろという発想のものではありませんでした。もしかしたら体が根本的によくなるかも?と興奮してしまい、本当に嬉しかったのを覚えています。周囲にも長年の立ち仕事から足のむくみ、腰痛に悩むスタッフは少なくありませんでした。今ではほとんどのスタッフがインソールを入れて接客にあたっていますが、「疲れにくくなった」など多くの体験が聞かれています。また、ナノ水素水も同じように私が出会って「これだっ!」と思った商品なのです。



「せっかく出逢えた皆様だからこそ有意義な情報を共有したいのです」

私たちとお客様との出会いはきっかけこそファッションですが、互いのコミュニケーションを通して私たちはいつも今ココナッツが大事にしていることを伝えていきたいと思っています。その一つが体にして地球にやさしい暮らし方、生き方です。だから完全無農薬野菜であり、水であり、インソールなのです。

限られた人生、限られた時間のなかで、出会えた『人』『もの』『こと』を私だけのもの、店だけのものに留まらせてはもったいない。右田がいいと思うものを取り入れてスタッフに伝え、スタッフが体感したことをまたお客様に伝えていきたいのです。なぜなら店で出会えた皆様もまた、限られた時間を共有した大切な方々だからです。

もちろん本業を忘れてなどいません。お客様には常におしやれで、大分のファッションリーダーであっていただきたいと思っています。そのためのお役に立つ努力は今後もして参ります。しかし...おしやれであることと健康体であることは決して無関係ではないと思うのであります。

そんなわけでこれからも各店舗で新しい情報を目にした、耳にしたりますことがあるかもしれません。右田はココナッツと関わったみなさまに惜しみなく情報提供し続けます。それを選ぶかどうかはあくまでお客様次第。それでよいのです。



インソール

『COCONUT TARTE』vol.24で初登場したインソールのアーチサポート。これが、思いがけない反響をいただいて、たくさんの問い合わせが来ています。そこで、COCONUT TARTE 別冊 ~健康編~ 1冊目はその『インソール』。株ジョイライフ代表取締役・高田昭彦さんにもご登場願ひ、インソールのことじっくりお聞きしました。



広島で見つけた
コンフォートシューズ
専門店にて購入。
スポーツメーカーの
もので15,000円位で
した。

某・ドイツ製の靴の
メーカー。
かなり丁寧に測定し
イージーオーダーで
30,000円位…。
ここ5年間は、この
インソールを愛用。

靴とインソールの
組み合わせで
80,000円位。
これは楽でした。

これが、
支持型インソール
『LOFE』

某・スポーツメーカー

右田所有のインソールと靴。ほんの一部ですが、数々の過去のインソール&それに合わせたスニーカー。
この手のスニーカーは、とにかく足に合えば同じようなデザインでも購入していました。

インソールまでの長い旅路

『COCONUT TARTE』vol.24でも、弊社社長・右田がとことん惚れ込んだインソールとしてご紹介いたしました。

年も年ではありますが、長時間の立ち仕事から来る長年の職業病ともいえる慢性的な腰痛や足の痛み、半ばあきらめがちに苦しんでいた右田が苦勞の末、探し当てた、インソールです。

右田の場合、足の痛みのおもな原因は、靴。これまで、何十足、いえ、もしかすると百足を超える靴を試してきました。しかし、痛みは思うように改善されません。靴だけで考えるのは限界があるのかと、靴の中敷き、インソールを探そうになりました。結果、少し改善がみられたのは、四万円近くもするインソールでした。それでも痛みから完全に解放されたわけではありません。むしろ、痛みは年とともに増すばかりで、範囲も足から腰に及び、特に出張後の足腰の痛みや疲労はかなりのものでした。そこで、足腰の筋肉を強化し身体を根本的に改善し、痛みや疲れとオサラバできるの



これが、ココナッツタルト

はないかと考えたのです。そこから始まったジム通い。それでも、靴やインソールを探し旅と同じで、納得して信頼できるトレーナーに出会うまでにはずいぶんと時間もかかりました。そのトレーナーが、『COCONUT TARTE』にもご登場いただいた先生方です。やがて、身体バランスが整うとともに、体調も良くなってきました。

避けては通れない靴の問題

しかし、毎日履かなくてはならない靴、気がつくことややはりこの問題です。右田はこれまで、自分にフィットする靴を見つけると、色違い、デザイン違いで何足も揃えてきました。しかし、靴はせっかく履きながら来たと思ったら、やがて消耗し、型崩れも起こし、傷みも出てきます。また1からのスタートです。そこでまた、靴とインソール探し。そんな時に出会ったのが、このアーチサポート。最初は、見た目もただのインソールです。要するに今使っているインソールの同類?...そういう感じでした。

そして、何よりそのお値段にビックリ。多分、多くの人がそうだと思います。たかがインソールじゃない！通常のインソールの価値観からすると、やっぱり高い！そして、お値段が高いということは、お値段なり、いえそれ以上の満足がなければという、とつても高いハードルになります。長年、運命のインソールや靴を探してきた右田のハードルた

るや大変な高さです。そんな高いインソールで、それ以上の効果が望めるの？とまあ、ほとんど半信半疑でした。

ところがです。使っていくうちに、アーチサポートは、右田の中ではもうインソールではなくなりました。確かに、アーチサポートは《足を改善していくインソール》ともいわれています。ですから右田の中で、もはやこのインソールは、インソールでなくなったのです。

是非、ココナッツワールドで！

足や腰の痛みを軽減する...というのが右田の願いでした。ところが、ニンゲンとは不思議なもので、痛みがある時はあれほど足が気になって仕方なかったのに、いつの間にか足のこと忘れていたんです。これが、長年の痛みから解放された右田の素直な実感でした。同じ靴を履いているのに、靴のストレスをほとんど感じないんです。そして、予想外の効果もありました。それが、疲れにくいということ。ここでいう《疲れ》とは、足の疲れのみならず、身体全体のことです。最初は痛みから解放されたことでそう思っているのだろうと思えました。6月、7月は国内、海外への出張の連続、ココナッツワールドのイベントも目白押し、とんでもない忙しさが続いていた時期です。ところが、疲れから来る特有の身体の重さ、だるさがないんです。確かに疲れは感じますが、それが溜まっていくことがなくなったんですね。

インソールと身体の疲れ、何の関係があるの？と思いますよね。でも、これが、このインソールの本当の実力なんだと実感しました。

右田は高田社長に直接お願いして、是非、このインソールをココナッツワールドに扱わせてほしいと頼みました。

今から51年前も前に義足を着けた人のためにドイツで開発されたこの商品は、すでに世界中で販売されています。日本でもすでに、医療現場や学校、プロスポーツなどの現場、足腰に負担がかかる作業従事者の間で広く使用されていたのです。高田社長にしてみたら、ココナッツワールドの様な、いわばパレル産業というジャンルが、このインソールを扱いたいと言いつつ、こと自体、不思議だったでしょう。しかし、私たちにとって、健康につながることは、本当の意味での美しさにつながることは、決して異業種でもなければ、専門外でもないのです。ココナッツワールドがどんな会社で、どういうことを目指しているのか、高田社長と話すうちに、「私たちがみなさんにお届けしようと思っっていることは同じなんです」と理解いただけるのです。

こうして、大分のアパレルでは唯一、ココナッツワールドだけがアーチサポートの代理店となりました。すでに、うちのスタッフの多くがアーチサポートの愛用者です。考えてみたら、みんな同じ仕事。長年の悩みも同じだったというわけです。

足裏の叫び?!

高田(以下、高)：足の裏には大切なツボが集中していて、足は第二の心臓などといわれますが、足形から身体の歪みが見えて来るんですね。

—身体の歪みですか？

高：そう、左右前後のバランスからわかります。うちの計測器で測ると、足の裏が拓本みたいになって現れる。(笑)濃い部分ほど体重がかかっていることになり、足の指まで濃淡がハッキリ。中には、その足の指が現れなかつたり、土踏まずが現れない人もいます。

—足の指が見えてこないって、どういうことですか？

高：足の指に全く重心がかかかってない。つまり、その人は、ほとんどかかとだけで全体重を支えているから、足裏の拓本から指が消えちゃったんです。土踏まずもそうです。土踏まずが現れないのではなく、足形がベタツとして、土踏まずのくびれがないんです。こういう人は偏平足とはまた違い、足の内側に体重がかかりがち。このように、前後左右のバランスが崩れていて、理想的な足形を持っている人は、今までの計測経験からいっても200人に1人くらいしかいません。

—え?!そんなに少ないんですか？

高：そもそも足の裏の状態を見る機会なんてなかったでしょ?それに、自分の姿勢がどんな状態か、正しく知る方法もなかったと思います。姿勢が悪いと注意されても、背筋を伸ばせば解決するくらいにしか思ってたんですけど、日頃からはスポーツやダンスで身体を動かしているという人でも、姿勢はというと必ずしも正しくないのです。

—そう、日本を代表するような一流のスポーツ選手たちも愛用していると聞きました。ちよつと信じられない気がして…

高：彼らは身体も鍛えているけど、酷使もしているわけですよ。超一流のスポーツ選手の足形、時には痛々しくて見てられない人がいる。私たちから見れば、足形=姿勢の様なもの。身体のバランスがそこに表されていると考えると、なんと姿勢の悪い人が多いとか。二本足で立っている以上、地面と接しているのは唯一両足(足裏)のスペースだけです。立ち、歩き、走り…いろいろな動作は、全てこのスペースの上で行われる。つまり、理想

特集:インソール Interview

姿勢から考える健康



『株式会社ジョイライフ』
社長 高田昭彦さん

落ち着いた声がとても心地よい高田社長。プロのスポーツ選手や国体クラス等、数々の顧問もされるほど。ネクタイをよく見ると靴の絵柄になっていて、お茶目な一面も伺える。

形の人以外は、歪んだ姿勢のまま、日常動作や激しい運動を行っているという事です。
—そう言われて急に怖くなりました

高：例えば右田さん。健康には気を付け、運動も申し分なくやっていると聞いてます。ところが足形をとってみると、彼女のも結構痛々しかったですよ。案の定左右非対称だし、土踏まず部分が極端に痩せていて、小指の付け根が飛び出し、この部分が極端に濃くなっている。ドクターではない私たちが診断することはできませんが、足腰に痛みが出て来るのも当然かもしれませんね。初めてこれを見た人でも、彼女がどんなバランスで立っているかわかるでしょう。

—ほんとですね、素人にも容易に判断がつく。
高：こつこつと足形を見て初めて気づくんですね、自分の姿勢。歪んでいるとわかるだけでなく、どこがどう歪んでいるかがわかる。しかし、問題が見えてきたところで、肝心な姿勢をどう治せばいいのか。左右にこれだけ歪んで、前後のバランスがこれだけ傾いているとわかったところで、それを正しく矯正するのはプロでも難しい。こ

のように、足形はみんな違い、違う分だけバランスに傾きがあるということになる。じゃあ、それをどう補い修正するかという問題に行きつくわけですよ。

友人も、そして自らも

—高田社長がアーチサポートと出会うきっかけも姿勢のことからですか？

高：いえ、これがまた不思議な出会いで。海外にも多くの友人がいるのですが、その一人が出張先のアメリカでぎっくり腰になってしまい全く動けなくなりました。海外でのこと、おまけにスケジュールもびっしりで、困り果てて友人に助けを求めたらこれを紹介された。ぎっくり腰なのになんて思ってたと思いますよ。(笑)ところがその友人は翌日から歩けたというんですね。

—アーチサポートをどこで手に入れたんでしょう？

高：日本で販売され始めたのは7・8年前からですが、アメリカなど海外での歴史は古く、医療現場で医療用具として利用され、健康保険も適応されて

いるケースがあります。
—それを自分の会社で扱おうと考えたのはなぜですか？

高：私自身、静脈奇形という病気で1年間に5回も倒れ、痙攣を起こしたこともあります。そのためやむなく手術を受けましたが、右脳の手術だったために、左半身に軽い麻痺というか、違和感が残ったんです。当然左右のバランスも壊れます。身体は疲れやすく、会社を経営して行く上で、健康上のリスクは非常に問題アリと考えました。そんな時です、この話を友人に聞いたのは。信頼する友人の勧めであったことも大きいのですが、これこそ私の会社の主旨にピッタリの商品だと直感しました。

—つまり「健康」ですよ。

高：そうです。健康は一生続くものではないし、約束されたものでもない。それなのに、健康なうちは多くの人がそのことにどこか無関心。失って初めてその大切さがわかるし、その年齢になって初めてわかる悩みもある。そうして思うのが、「もっと早くから健康を維持する努力をすれば良かった」という後悔。健康な歯で噛むのもそうですし、いつまでも自分の足で歩くというのも大きな願いですよ。

—健康でいることが当たり前と思っ

てしまいがち。
高：歯も、足も、姿勢と大きく関わっているという事実。病気になるってしまえば病院で治療を受けなくてはいけません。予防なら、誰でも、いつからでも始められる。年齢とともにいろんな機能が衰える中でも、予防はできるんですから。

—遅過ぎるということはないのですか？

高：どんな状態からでも間に合うというわけではありません。しかし、姿勢を正しい状態に戻すことでいろんな改善が見られるのは確かだと思えます。LOFEのアーチサポートがお高くて多くの人に圧倒的に支持されたのは、後悔した人々を支えた点なんです。

—後悔した人々？

高：そもそも、人間は老化する動物なのだということ。それなのに、ついつい予防を怠って、こうしておけばよかった、ああしておけばよかったと後悔した人々がいかに大勢いるかという事です。つまり、姿勢から改善される悩みがそれだけ多く、アーチサポートを装着するだけで、姿勢を矯正

小指が写っていない方が意外に多く、驚かされます。足のラインはキレイだけ見えないトラブルに気が付かされる瞬間です。



真つすぐ立っているか、どうかを調べる実験です。インソールの上に乗るだけで踏ん張る力が変わります。



1) インソールに乗らず、後ろから手を握ったところを真下に力をいれると…



2) 力に逆らえずに身体は後ろへと倒れます。

インソールに乗ると→



3) インソールのかかとを合わせて立ち、1)と同じ動作をすると…



4) 後ろへ倒れずに踏ん張ることが出来ます! スポーツ選手も身体能力が上がるのも分かりますね!!

足の健康の 重要性

現代人は1日平均約6,000歩、歩くといわれています。仮に体重を50kgとすると1日当たり360トンもの負荷が両足に加わるようになります。さらに急ぎ足やジョギングになるとその負荷は数倍になり、いかに足が毎日過酷な労働に耐えているかは容易に想像ができるでしょう。しかも、足は体の重心が前後左右に傾かないよう常にバランスを取りながら、歩行時に地面からの衝撃を吸収(緩衝)する役割も担っています。その為、足首から先には全身の1/4にもなる52個の骨と66個の関節、複数の靭帯、筋肉、血管が複雑に作用し合い直立歩行を可能にしているのです。人生80年を超える現代、「健康で長生き」である為に足を本来の働きが出来るよう、常に維持・管理しておく事は人生にとって最も優先すべき事の1つと考えられるでしょう。

「楽しい人生を…」

人間は、生涯病気をせず、趣味や旅行などを楽しみ、一生を終える事を願っています。その為には、生涯自分の足で自由に歩ける事が最も重要なことの1つと考えられます。病気は別として加齢による足腰の衰えは出来るだけ予防したいものです。アーチサポートは生涯自分の足で歩く事を応援します。

インソールを超えたインソール

アーチサポートはこのような構造になっているのです。



Heel support arched cup

かかと部に緩衝素材を使用し、長期間の歩行時による負担を減少させます。また、歩行時にかかとのブレを防止し、足首を安定させます。

Outer Longitudinal Arch (外側縦足弓)

特殊素材処理で着用時のすべりを防止し、足が外側に押される現象も防止します。

Metatarsal Arch (横足弓)

4箇所足の弓を正常な状態へ補正し、正しく歩行出来、身体の均衡を維持する役割を担っています。

Inner Longitudinal Arch (内側縦足弓)

人によって異なる高さを最適な状態で維持し、優れた弾性回復力で足の均衡を保ちます。

アーチサポートの役割

- 直立時や歩行時に足裏(Arch)を支え、姿勢を正しく安定させます。
- 足に加わる衝撃を吸収及び緩和して、歩くとき、足はもちろん身体全体が楽に感じられる筈です。
- 歩いたり、走ったりする時、足に加わる衝撃を足裏全体に分散させて、身体のバランスをサポートします。

アーチサポートはオーダーと なっております。

人の足は個人個人違います。アーチサポートはそれぞれ足の形とサイズを計測した商品を提供致します。

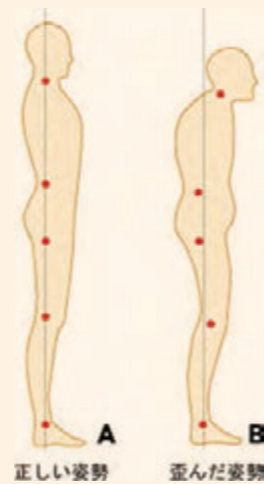
このような方に→

アーチサポートが有効です。

- ・長時間の立ち仕事、または歩く事の多い職業の方。
- ・靴の片方だけが極端にすり減っている方。
- ・ゴルフ・ウォーキング・登山など各種スポーツをされる方。
- ・旅行好きで、良く歩く方。
- ・日頃から散歩やジョギング等をされる方。

「正しい姿勢」とは？」

まず、正しい姿勢とはどういう状態か、左の図をご覧ください。自立しているものには必ず重心があり、その重心バランスが安定しているものほど倒れにくいという事になります。Aは、重心の上に膝や腰(直立時に重力の掛かる関節を直立関節といいます。)首がしっかりと乗っています。見た目にも安定しています。この姿勢が良い姿勢です。Bは、関節の位置が重心から大きくずれているのが分かります。これで歩こうとすると倒れないという体のあちこちが緊張してすぐに疲れてしまいます。



「アーチサポート」とは？」

人間の身体は歩行時に使用する関節・筋肉の靭帯が正常な位置にあることで、正しく歩行でき、良い姿勢を保つ事が出来ます。しかしながら、人間は年齢を重ねるほど筋力の低下や、毎日の仕事内容などで体のバランス(姿勢)が崩れ、下半身、特に足や腰などに負担がかかってしまうのが現状です。

アーチサポートは、1960年代ドイツの整形外科医のアルズナ博士が足裏のアーチ形態を調査・研究して開発された理想的な足裏の形態を基に作製したインソールです。足裏4ヶ所の足弓(アーチ)を最適な状態で支え、足に加わる衝撃を足裏全体に分散させ、歩行時の安定感と楽な歩行を提供します。



するお手伝いができる。

―装着するだけでいいというのは確かに魅力ですね。

高田:いろいろな不調が出て来ると、真っ先に言われるのが、運動しなさい、正しい食生活を続けなさい……もちろんそうすることにすることは無いのですが、効果が現れるまでにすごく時間がかかるし、それが待てないほど深刻な人、続かない人もいます。ところがアーチサポートはインソールです。着して履いているだけでいい。ただし、装着する靴はヒールは4cm以下、靴の中で足がズルズルと動かないようしっかりと固定できる物。その条件さえ満たしていればどんな靴でもお使いいただけます。

でもかまわないですよ。

高田:もちろんです。運動中であつても、仕事中であつても、家事の途中であつても、装着条件さえ満たしておけば、お使いいただく環境は制限されません。

―では、お客様からいくつか質問いただいておりますのでお答えいただけますか？

高田:ウレシイですね、是非。

―母が歩くのが辛そうなのですが、効果が望めますか？

高田:すでにご愛用いただいております。高齢の方の購入理由の第一番がこれです。膝が痛い、腰が痛い。気がつけば痛みをかばったせいか、腰が少しづつ曲がっている。そんな状態からアーチサポート使っても効果ないのでは？という疑問です。一般的な老化などが

原因の場合は、多くの方にお使いいただけません。そして、試していただくと、その場で腰が伸びたりという方もたくさんいました。足でも腰でもなく、要は背骨、姿勢だったわけです。

―外反母趾が原因で辛い思いをしている方。

高田:そのお悩み、非常に多いですね。

軽症、重症の差はあつても、外反母趾の方がとても多いのに驚きます。靴文化の歴史が長い欧米では、靴の健康を支えるドクターも専門家も数多くいて、保険も適応できることはタルトでもお話ししました。しかし、日本ではそれがとても立ち遅れている。悩みを抱えている人が多いのにも関わらずです。外反母趾の原因はもちろん靴ですが、靴をバランスよく履けない姿勢の問題でもあります。外反母趾の程度

にもよりますが、そういう方にこそ履いていただきたいインソールです。

―アーチサポートを使い始めたが、靴によってかかどが浮いてしまう物があるというのですが。

高田:その靴を履く場合は、使わないほうがいいと思います。正しく装着してこそアーチサポートの威力が発揮されます。しっかりと足を固定できる物を選んでください。

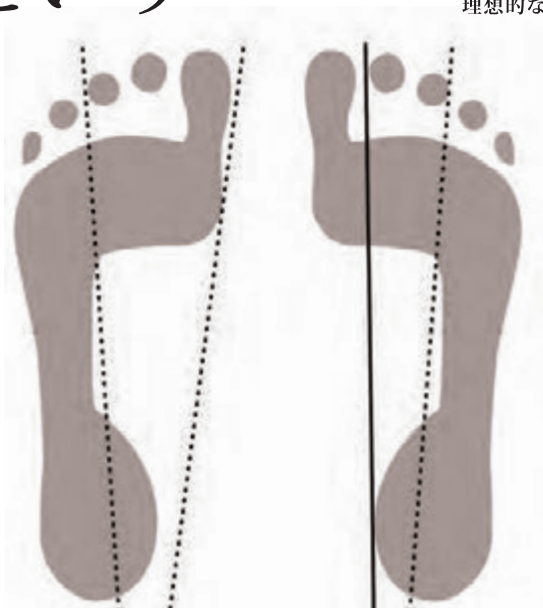
―まだまだ質問も来ますが、次の機会に。ありがとうございました。

高田:こちらこそ、ありがとうございました。

特集:インソール
Interview
姿勢から
考える
健康

あなたは出来ていますか？
「真っすぐに立つ。」という
本来の美しさ。

理想的な足裏の形



『真っすぐ立っているようで、立っていない。』

猫背・肩こり・腰痛・膝痛・外反母趾など…

年齢や何気ない日常生活が、徐々に姿勢を崩して
いくことがそれらの原因だにご存じない方へ。足裏診断でバランスの取れた生活が出来ているか
ぜひ一度チェックをしてみませんか？

姿勢美人 支持型インソール『LOFE』

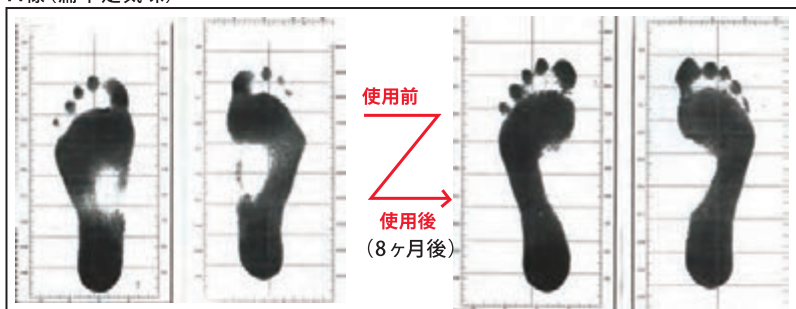
革靴にもスニーカーにもお手持ちの靴に入れるだけ。

ひとりひとりの足のかたちに合わせて

科学的に設計・製作され、

正しい姿勢へと改善していくための
インソール。様々な症状によって、足のかたちも
変わります。

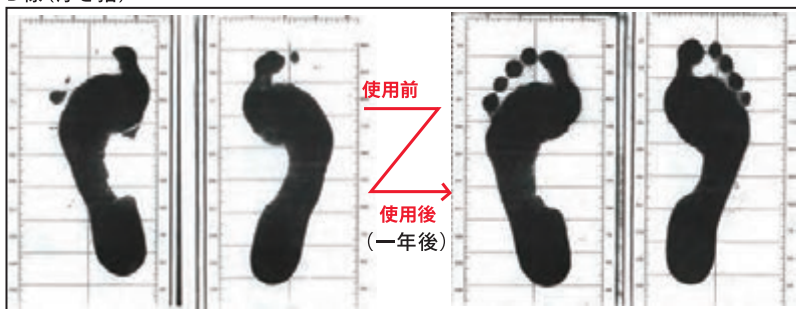
A様(扁平足気味)



お問合せ先は

(株)ココナッツワールドまで TEL097-532-4352

B様(浮き指)



**COCONUT
WORLD**
CO., LTD.

株式会社ココナッツワールド

〒870-0026

大分市金池町2-1-3 レインボービル#403

TEL 097-532-4352/FAX 097-532-4498

E-MAIL info@coconut-world.com

<http://www.coconut-world.com>